

# 林文子市長は「ヒバクシヤ国際署名」に応じよー！

○今年のノーベル平和賞の受賞はICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)に決まりました。核兵器禁止条約が国連で採択されるにあたり、ヒバクシヤ国際署名がその一番の推進力となっていました。黒岩県知事はヒバクシヤ団体からの要請を受けて、この署名に応じています。ところがいまだに林市長は応じていません。

○林市長は、平和首長会議の一員で、8月に開催されたその会議で「核兵器禁止条約への参加を全加盟都市から

自国の政府に働きかけていく。特に、核保有国と核の傘の下にいる国々の政府には、強く働きかけていく」と決議しています。

○9月の本会議で日本共産党市議団は市長に質問。広島・長崎市長の連名で、ヒバクシヤ国際署名への協力の手紙が届いていることからも応じるべき、国に対して核兵器禁止条約を批准するように求めるべき、と質問。しかし署名に応じるとの答弁はなく、現時点で、国に対して求めること

は考えてないとのこと。○ノルウェーのオスロで12月に開かれる授賞式にカナダ在住の被爆者、サーロー節子さん(85)が出席し、発言すると発表しました。

サーロー節子さんは、ICANがノーベル平和賞を受賞したことについて、「ただただ喜びました。この10年ほどICANの活動家とともに活動してきました。ノーベル平和賞は有力な手段です。ことに核兵器禁止条約への参加を拒否してきた国で、私たちの目標を前

進させることに活用できません。息の続く限り、核軍縮に人生をささげること誓います」と述べました。日本政府についてのコメントも発表し「核兵器禁止条約に反対することで、日本政府は被爆者に背を向けてしまいました。私たちの苦難など問題ではないと言いました。日本政府が核軍縮を支持するといっても、中身の無い美辞麗句にすぎません。核兵器のない世界を達成することなど決して決意していません。このことに私は大いに怒っています」

## くらしの相談はお気軽にあらき事務所へ

### 投票所にいきたいのですが一人では歩けないので連れて行ってほしいのですが



高齢や病気などで投票所に行きたくても行かない方には郵送という方法もありますが、手続きが必要です。しかも要介護5以上や身体障害では2級以上と限られています。大事な1票を行使できるように、国でも法改正を進めるべきだとつくづく思いました。



# くらしの相談センターだより

所長 あらき由美子 2017年 11月 105号

発行:南区くらしの相談センター ブログ:あらき由美子で検索  
TEL:045-714-1820 FAX:045-714-1825 E-mail: mail2@araki-yumiko.jp

今回の総選挙で、南区にお住まいの方から、「父親が他区に住んでいるのですが、一人で歩いて投票所までは行けないのです。区役所に聞いても、送迎はしていないとのことなので、誰か付き添っていつでもらえませんか」という相談がありました。私の方から、その方のお父さんのお住まいの区の日本共産党の地区担当者に連絡をし、車での送迎をお願いしました。

今回の南区の総選挙の投票率は48.91%で、前回の総選挙の50.92%より低く、全市平均の51.59%より低くなっています。

期日前投票所は、22日に台風が来るとの予報で前日は1時間から2時間待ちという状況でした。にもかかわらず、投票に行った方は2人に1人以下です。

# 10月の活動ファイル!

## 10月の活動

**生活相談**

- ・投票方法について
- ・公園に自治会館を設置することについて
- ・自治会で設置しているLEDの位置の変更について

## 議員活動

**1日** いきいきふれあい南なんデー



**2日** 財政局・総務局との質問のヒアリング

**3日** 決算総合審査

**5日** 交通局で質問

**6日** 本会議・団長会議

**7日** 上大岡で2区市民連合のみなさんと宣伝



**8日** 寿東部・六ッ川大池連合の健民祭・北永田連合のふるさとふれあいまつりで挨拶



**10日** 総選挙で大貫候補の出陣式

**11日** 大貫候補と共に政策を訴える



**12日** 水道局・温暖化環境創造局の決算特別委員会

**13日** 大貫候補と共に政策を訴える

**14日** 桜木町駅で志位委員長の街頭演説会で司会を担当

**16日** 資源循環・政策局の決算特別委員会

**17日** 財政局・総務局の質問準備

**18日** 消防局・文化観光局の決算特別委員

**19日** 総務局・財政局で質問 その内容は市議団のホームページに掲載しています

**20日** 本会議

**21日** 大貫候補と共に横浜駅西口、上大岡駅などで政策を訴える

**22日** 投票日

**25日〜27日** 政策・総務・財政委員会で福岡と熊本に視察



仮設の宇土市役所庁舎

## くらしの掲げろ板

※「都市計画マスタープラン南区プラン」の改定についてー南区ホームページより

平成16年4月、南区の将来像を「一人の機能が共に成熟したまち」として描き、まちづくりの基本的な方針を示すものとして「横浜市都市計画マスタープラン南区プラン『南区のまちづくり』」が策定されました。

その後10年の間に、地域ケアプラザや地区センター、公園の建設、また総合庁舎の移転な

どいろいろな施設が整備され、まちづくりが進んでいます。

一方、人口の減少傾向が予測され、高齢化が更に進むなど策定時とは社会情勢が変化しています。横浜市全体に係る都市計画マスタープランは「横浜市都市計画マスタープラン全体構想」として平成25年3月に改定され、以降、各区プランは改定が順次進んでいます。

これらを受けて、「南区プラン」を改定します。

## ●改定素案の説明会を実施します!

どなたでもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

(1) 平成29年11月18日(土) 10:00、大岡地区センター2階中・小会議室

(2) 平成29年11月21日(火) 19:00、南区役所1階多目的ホール

※両日とも説明内容は同じで所要時間は1時間程度です。

※改定素案冊子は、南区役所区政推進課(6階)区内地区センター、南図書館等で見れます。

## あらき由美子

突然の総選挙のおかげで、決算議会と同時進行で選挙の対応をし、終わった3日目から、議会の視察で福岡・熊本と行き、やれやれと思ったとたん、喉と節々が痛みだした。寝ながら日本シリーズを観て、ベイスターズを必死に応援したら、翌日すっきりしました。

天気の良い日にと、とっておいた夏物の洗濯を一気に片付け、それでまた一つ気持ちが悪くなりました。主婦ってやることが多いですね。